



澳地利國勲社事

1620



澳地利國勲社ノ事



鐵冠勲社

此勲社ハ以太利國王タル那破帝第一世ヨリ文
武官ノ偉勲ヲ賞スル為メ設ケタルモノナリ以
太利國ノ傾覆ノ時右ハ自然ニ廢セリ今雖其
後コンバルジ「國ヲ澳國ニ再ニ合附セシ時ニ
至リ澳國皇帝「アラソア」第二世其幸福ヲ表スル
為メ此勲社ヲ採用セリ但シ千八百十六年
六月一日ナリ
一此勲社ノ定則ニ於テハ勲社ニ第一等ノジユ
バリ「二十人第二等同三十人第三等同五十

大正十一年四月
大隈侯爵邸中

人ヲ包含ス可シ但レ其勲社ニ加入スル皇族ハ此數ニ入ラス

一勲社ノ総長ハ澳國皇帝ナリ且ツ皇帝ハ總テノ加入ト委任トラ獨決スルナリ

一勲社ノ加入人ノ外勲社ノ官六人アリ右ハ即チ「但レ僧徒」プレラ「但レ僧徒」ヤンスリエ一人俗事官一人書記官一人「但レ呼人」一人報及ヒ書記掛一人ナリ

一澳倫兩國合併ノ祝日即チ四月七日後ノ日曜日ニ宮中ノ神殿ニ於テ祭式ヲ行フナリ
一第一等第二等第三等ヲ論セス總テ「但レ僧徒」ユバリ

「但レ僧徒」ハ同様ノ賞牌ヲ差スナリ但レ萬國勲社ノ歴史ノ第四

圖ノ十三号ヲ見合スベシ唯其差方ハ異ナリ即チ第一等

ハ右肩ヨリ左腋へ斜横ニ帶ル紐ニ之ヲ差レ

第二等ハ頭ニ掛ル紐ニ之ヲ差レ第三等ハ扣

鈕ノ縫目ニ之ヲ著ルナリ猶第一等ハ禮服ノ

左胸ニ銀板ヲ掛ルナリ但レ同書同圖ノ第十一号ヲ見合ス

一大禮式ノ節鐵冠勲社ノ「但レ僧徒」ハ「但レ僧徒」ハ左ノ拾段

ノ禮服ヲ著用スルナリ

一黃色ノ鷲絨ノ「但レ僧徒」ポールポワン但レ袖アリテ腰ヨリ下ナキノ上

「但レ僧徒」其裏ハ白色ノ縐子其笹縁ハ銀ノ縫箔ナ

一 半袴及ヒ足袋ハ白色ノ絹ナリ

一 沓ハ白色ノ鶯絨ナリ

一 帽ハ青色ノ鶯絨ニシテ其笹縁ハ銀ノ縫箔ナリ

一 且帽ノ左側ニ白毛ヲ差スナリ

一 羽織ハ白色ノ鶯絨ニテ其裏ハ白色ノ綿子ナリ

リ

一 賞牌ハ頸ニ掛ル金鎖ニ著ルナリ但シ同書

ナニ号ヲ見合スベシ

一 第一等第二等及ヒ第三等ノ「ジュバリエ」ノ位ノ差違ヲ辨識スル「ハ唯羽織ノ長短及ヒ銀ノ縫箔ノ廣狭ヲ以テスルナリ

一 勲社ノ定則ニ於テ鐵冠ノ「ジュバリエ」ハ常ニ賞牌ヲ差ス「ヲ止ム可ラス且勲社ノ終長ノ免許ヲ得スシテ他ノ勲社ニ加入スル能ハス

一 鐵冠ノ「ジュバリエ」ノ撰挙ハ「サンテチエヌ」ノ勲社ノ「ジュバリエ」ノ撰挙ト同様ナリ但シ「サンテチエヌ」ノ「ジュバリエ」ハ若シ望ム時ハ澳地利國ノ「コント」或ハ「バロン」ノ爵位ニ任セラルハ

ヲ得可シ

